

釜保育所だより



No.79 2023.10.1 発行

社会福祉法人なかよし会（指定管理者）
石巻市立釜保育所
住所：〒986-0858
宮城県石巻市三ツ股 3丁目 1-1
TEL：0225-24-6113
Fax：0225-24-6114
HP：Kamahoikusyo.com
Mail：Kamahoikusyo@bz04.plala.or.jp



暑さも和らぎ、秋の気配が感じられる今日です。先日は、以上児運動会が開催され子ども達の日々の積み重ねた力が発揮されていました。今月は未満児運動会があります。4月の姿からの子どもたちの成長を保護者の皆さんと共有できればと思っております。

今月は、釜保育所の特色の1つである描画についてご紹介いたします。子ども達一人ひとりと向き合いながら今感じている思いを読み取る1つとして普段の保育の中で大切にしている活動です。詳細については右記をご覧ください。

10月の行事予定

- | | |
|--------------|---------------|
| 10日 避難訓練 | 20日 未満児運動会 |
| 12日 歯科検診 | 27日 誕生会 |
| 13日 遠足（園児のみ） | 30日 防火指導教室 |
| 17日 不審者訓練 | 31日 ハロウィンパレード |
| 19日 児童健診 | |

「Q&A」(先輩ママに聞きます)

Q. ご飯を食べる時と食べない時の差が激しいのですが、食べてもらう為にどのようにしていましたか？

- A1. お弁当箱に入れたり、お子様ランチ風にしたりと気分を変えていた
- A2. 無理せず、頑張らないのも手かと思う
- A3. 完食できるよう少なめに配膳して、食べたらほめる

Q. 食事中ちゃんと座って食べるために工夫していることはありますか？

- A1. 家族全員できちんと座って一緒に食べ、食べ終わるまで立たない
- A2. 机と椅子の高さを調節 A3. お気に入りの椅子やベルトにする
- A4. 食事の時間が長くないように食べさせる

次につづく・・・

描画について

描画とは、発達や思いを伝えることができる優れた表現手段であり、「子どものすべてを表す言葉」といえます。

言葉を話すことができない乳幼児期でも描いた点、線、ぐるぐる丸などの絵や、描く道具の持ち方、筆圧などから発達の状態や子どもたちの心を知ることができます。

【年齢によって違う子どもの描画】

0歳児…発達の状況のみで描画活動を始めていく



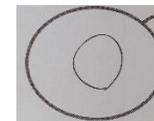
【0歳Rさん】



【1歳Hさん】

1歳児…腕を往復させて線を描いたり、ぐるぐる丸を描いたりしていく

2歳児…丸が閉じるようになっていく



3歳児…頭から手が生えている人（頭足人）を描くようになっていく
お友達を描くようになっていく



【3歳Sさん】



【3歳Sさん】

4歳児…体を描くようになっていく



【4歳Aさん】



【5歳Nさん】

5歳児…見たものをそのまま描くようになっていく

地面を表現するようになっていく

前向きだけでなく、横向き、後ろ向きの人を描くようになっていく

【子どもの描画との向き合い方】

描画は子どもの素直な気持ちを表現する手段といえます。「描きたくない」という気持ちもまた、子どもの素直な考えであり、強制の必要はありません。子どもにとって、聞いてもらい、分かってもらうことは表現する喜びにつながっていきます。保育所では、絵は聞くものとして「これなあに？」「何をしているところ？」など、子どもとの対話を重ねながら絵に意味づけをしています。